

現在の装具は支給基準制定時に比べて技術は進歩し、装具の構造・機能も変化。

新たに生じた課題

■ 装具の進歩

- ✓ 製作技術の進歩
- ✓ 材料の進歩

これらは制度制定時には想定されておらず、対応が必要。
かつ、装具の種類によって進歩の度合いが異なるために実態との乖離が著しく、各装具間のバランスを見直すことが必要。

◆特に**足底装具**については想定されていない採型法が一般的となっている

印象材（インプレッションフォーム）を用いた採型

- ✓ ギプス採型法に比して印象材を用いた方法は採型用材料費は安く、かつ採型**作業時間は短縮**される
- ✓ 印象材による採型は、採型時の矯正手技が限定される



足底装具の印象材による採型

①採型に要する時間と材料費

	採型	印象材	採寸
採型用材料費	¥250	¥168 ¹⁾	¥0
時間 ²⁾	15.0分	5.0分	4.3分

1)印象材価格については取り扱い3社の平均値（片足分）
2)時間については5年以上の実務経験を有するPO3名に対する調査による

印象材を用いた場合、採型用材料費は2/3、採型に要する時間は1/3

②足底装具の一例における利益率（概算値）

アーチサポートの足底装具の利益率の比較

- ・製作にかかる時間と材料費の概算値から利益率を算出
- ・短下肢装具（シューホン型）と比較

利益率の概算値

	a.採型を含む製作時間に対する人件費 ¹⁾ [円]	b.採型を含む材料費 ²⁾ [円]	c.販売原価 ³⁾ [円]	d.基準価格 [円]	e.利益率 ((d-c)/d*100) [%]
足底装具 (ギブス採型)	4,252.0	1,048.6	13,758.6	19,400	29.1
短下肢装具	11,269.6	2,418.5	35,921.7	43,200	16.8



アーチサポート



短下肢装具

1)人件費については5年以上の実務経験を有するPO3名に対する製作時間の調査による
2)材料費については複数社の卸値の平均値から概算
3)販売原価についてはS53, 54の調査研究を基に算出

S53,54の調査研究を基に算出した販売原価及び利益率のため、実態とは異なると考えられる
→ただし装具間の比較は可能

足底装具（アーチサポート）は短下肢装具の1.7倍程度の利益率と考えられる

足底装具の価格設定

■ 現実に即した基本価格の設定が必要

- ・ 印象材を使用した採型法を反映した基本価格の設定が必要

※ギプス採型法または印象材法のいずれによるかは判定医による指示が明確である必要がある

■ 価格について

標準的な製作方法による材料費及び作業時間について調査を行い、その結果を基に試算